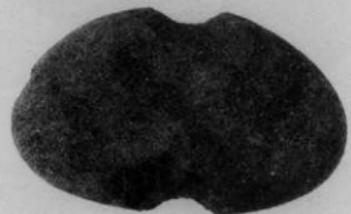
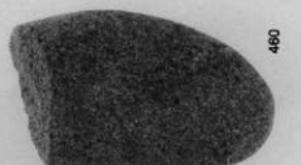


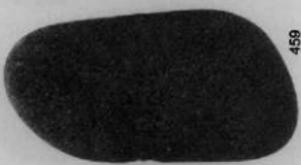
627



455



460



459



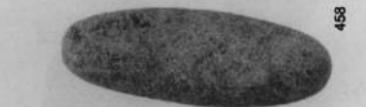
627



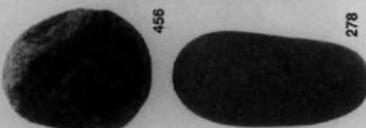
455



279

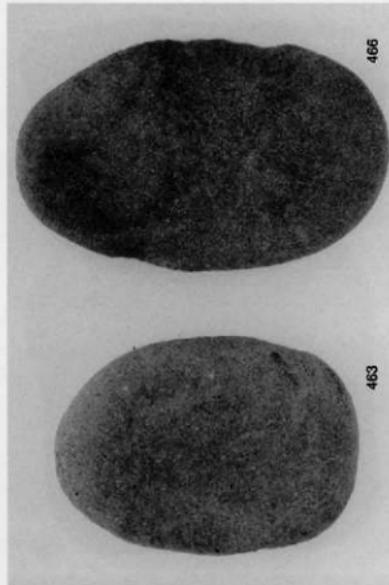


458



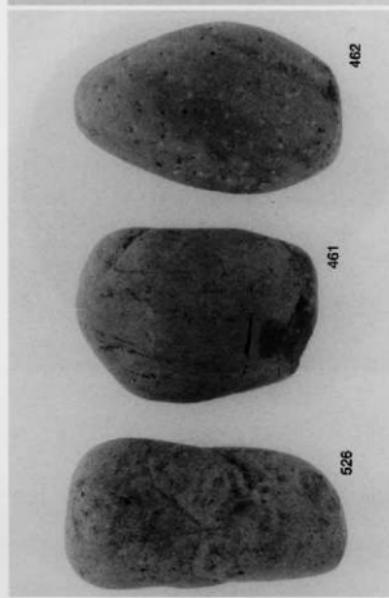
456

278



466

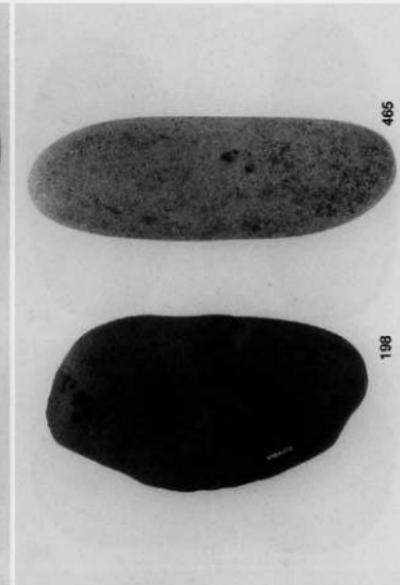
463



462

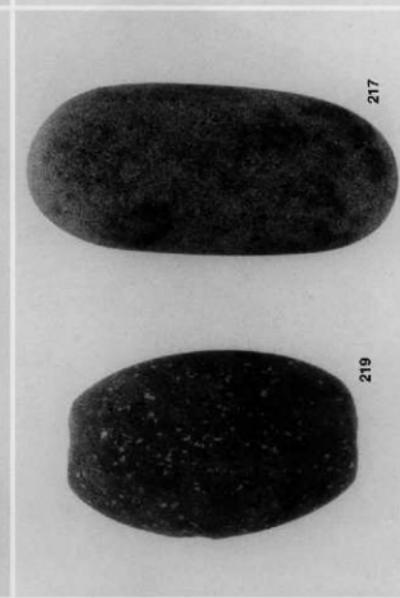
461

526



465

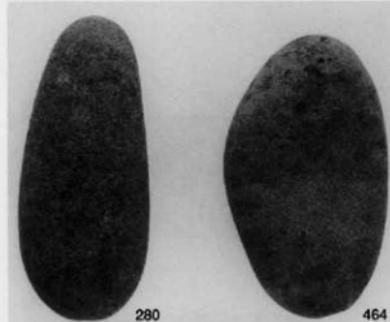
198



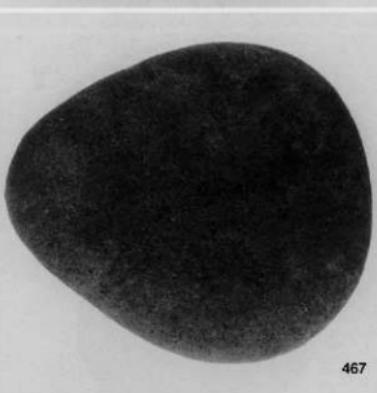
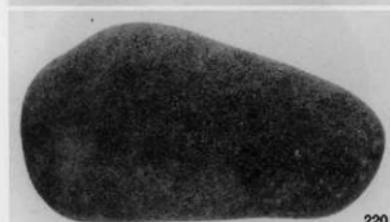
217

219

図版128



庵の谷遺跡



報告書抄録

ふりがな	こんびらやまいせきいち とうのやまみなみいせき あんのたにいせき					
書名	金尾羅山遺跡1 塔の山南遺跡 廉の谷遺跡					
副書名						
巻次						
シリーズ名	四国横断自効車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告					
シリーズ番号	第三十六号					
編著者名	山下平重 萩原智男 本田光子					
編集機関	財團法人香川県埋蔵文化財調査センター					
所在地	〒762-0024 香川県坂出市中町南谷5001-4 TEL.0877-48-2191					
発行機関	香川県教育委員会・財團法人香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団・香川県土木部					
発行年月日	西暦 2000年8月31日					
総頁数	日次等	本文	調査表	図版	写真枚数	写真枚数
401頁	24頁	184頁	68頁	128頁	143枚	626枚
ふりがな 所取遺跡名	ふりがな 所 在 地	コ ー ド	北緯	東経	調査面積 m ²	調査原因
金尾羅山	香川県大川郡 大内町水主	37303	34度 14分 02秒	134度 19分 24秒	19980507 ~ 19980831	3,600
塔の山南	香川県大川郡 大内町枕の瀬	37303	34度 13分 58秒	134度 19分 39秒	19990101 ~ 19990326	1,300
廉の谷	香川県大川郡 引田町墨羽	37301	34度 12分 09秒	134度 24分 50秒	19971001 ~ 19980331	3,000
所取遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
金尾羅山	集落	縄文時代早期 末~前期後葉		縄文土器、块状耳饰		
		縄文時代中期		縄文土器		
		縄文時代晚期		交番文土器、磨製石斧		
		弥生時代中期	溝跡、川跡	弥生土器		
		弥生時代後期	堅穴住居跡、土坑、川跡	弥生土器、石器		
		古墳時代前期	土坑	土師器		
塔の山南	墓	古墳時代後期 ~終末期	堅穴住居跡、掘立柱建物跡 川跡	上部器、須恵器、鉄鏡、鐵鍊		
		中世	掘立柱建物跡、土坑	土師器、黑色土器、瓦器、備前焼、中国産陶磁器、土鍬、銅錢、盤上		
		近世以降	土坑、砂糖窯、井戸	坩埚、四座周邊器、瓦		
		廉の谷	弥生時代終末	石臺上坑墓、箱式石棺墓、土坑墓	弥生土器	
廉の谷	集落	弥生時代中期 末~後期初頭	堅穴住居跡、土坑	弥生土器、石器、石鍬、管玉		
		中世	掘立柱建物跡	土師器、鐵器、銅錢		

四国横断自動車道建設に伴う

埋蔵文化財発掘調査報告

第三十六冊

金毘羅山遺跡 I

塔の山南遺跡

庵の谷遺跡

平成12年8月31日 発行

編集 財団法人香川県埋蔵文化財調査センター

〒762-0024 香川県坂出市府中町字南谷5001番地の4

電話 (0877) 48-2191

発行 香 川 県 教 育 委 員 会

財団法人香川県埋蔵文化財調査センター

日 本 道 路 公 团

香 川 県 土 木 部

印刷 タナカ印刷株式会社

A

B

c

D



金毘羅山遺跡遺構配置図（1/200）

(財) 香川県埋蔵文化財調査センター



庵の谷遺跡遺構配置図 (1/200)



0 100m

(財)香川県埋蔵文化財調査センター

